

吉澤延隆プロフィール(100/150/200/250/300/400/500w)

【100字】

吉澤延隆(よしざわ のぶたか)

2008年 第15 回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて第1位・賢順賞を受賞。現在、東京文化 会館ワークショップ・リーダー、東海大学教養学部非常勤講師。21年より「NOBU-LAB.」(ノブラボ)プロジェクトをスタート。

【150字】

吉澤延隆(よしざわ のぶたか)

2008年 第15 回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて第1位・賢順賞を受賞。現在、東京文化 会館ワークショップ・リーダーとして幅広い世代へのワークショップ活動の他、異なる分野のアーティストや専門家をつなぐコンサート・プロジェクト「NOBU-LAB.」(ノブラボ)主宰。東海大学教養 学部芸術学科非常勤講師、滋賀県立文化産業交流会館「邦楽専門実演家養成事業」講師。

【200字】

吉澤延隆(よしざわ のぶたか)

2008年 第15 回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて第1位・賢順賞を受賞。2021年より、異なる分野のアーティストや専門家をつなぐコンサート・プロジェクト「NOBU-LAB.」(ノブラボ)をスタート。現在、東海大学教養学部芸術学科非常勤講師、滋賀県立文化産業交流会館「邦楽専門実 演家養成事業」講師、東京文化会館ワークショップ・リーダーとして未就学児やその家族など に 対するワークショップ活動も行なっている。

【250字】

吉澤延隆(よしざわ のぶたか)

東海大学大学院芸術学研究科修士課程修了。08年 第15 回賢順記念全国箏曲コンクールに おいて 第1位・賢順賞を受賞。11年 第10回「宇都宮エスペール賞」を受賞。16年より栃木県「とちぎ 未来大使」に就任。21年より、異なる分野のアーティストや専門家をつなぐコンサート・プロジェクト「NOBU-LAB.」(ノブラボ)をスタート。また近年ではコンサート活動に加え、東京文化会館ワー クショップ・リーダーとして未就学児やその家族などに対するワークショップ活動も行っている。現 在、東海大学教養学部芸術学科非常勤講師、滋賀県立文化産業交流会館「邦楽専門実演 家養成事業」講師。

【300字】

吉澤延隆(よしざわ のぶたか)

1982年 栃木県宇都宮市生まれ。7歳より、和久文子のもとで箏を始める。

2006年 平成18年度文化庁新進芸術家国内研修制度研修員として、箏、十七絃箏を菊地梯子、沢井一恵、福永千恵子、地歌三絃を芦垣美穂、アナリーゼを作曲家・嶋津武仁のもとで学ぶ。07年東海大学大学院芸術学研究科音響芸術専攻修了。

08年 第15回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて第1位・賢順賞を受賞。

09年 宇都宮市より「うつのみや市民賞」を受賞。

11年 活躍が期待される芸術家に贈られる第10回「宇都宮エスペール賞」を宇都宮市より受賞。

16年 栃木県「とちぎ未来大使」に就任。21年より、異なる分野のアーティストや専門家をつなぐコンサート・プロジェクト「NOBU-LAB.」(ノブラボ)をスタート。現在、東海大学教養学部芸術学科非常勤講師。東京文化会館ワークショップ・リーダー。滋賀県立文化産業交流会館「邦楽専門実演家養成事業」講師。

【400字】

吉澤延隆(よしざわ のぶたか)

1982年 栃木県宇都宮市生まれ。東海大学大学院芸術学研究科修士課程修了。これまでに箏を和久文子、福永千恵子、菊地梯子、沢井一恵、福永千恵子、地歌三絃を芦垣美穂、アナリーゼを作曲家・嶋津武仁に師事。

08年 第15回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて第1位・賢順賞を受賞。

11年 第10回「宇都宮エスペール賞」を受賞。

16年より栃木県「とちぎ未来大使」に就任。21年より、異なる分野のアーティストや専門家をつなぐコンサート・プロジェクト「NOBU-LAB.」(ノブラボ)をスタートさせ、日本遺産「大谷石文化」と邦楽、コンテンポラリーダンスを結びつけた『大谷石蔵の響き ～とちぎ未来大使を迎えて～』公演が令和4年度「厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財」に決定。現在、東海大学教養学部芸術学科非常勤講師、東京文化会館ワークショップ・リーダー、滋賀県立文化産業交流会館「邦楽専門実演家養成事業」講師。

【500字】

吉澤延隆(よしざわ のぶたか)

1982年 栃木県宇都宮市生まれ。7 歳より、和久文子のもとで箏を始める。

2006年 平成18 年度文化庁新進芸術家国内研修制度研修員として、箏、十七絃箏を菊地梯子、沢井一恵、福永千恵子、地歌三絃を芦垣美穂、アナリーゼを作曲家・嶋津武仁のもとで学ぶ。 07年 東海大学大学院芸術学研究科音響芸術専攻修了。

08年 第15 回賢順記念全国箏曲コンクールにおいて第1位・賢順賞を受賞。

09年 宇都宮市より「うつのみや市民賞」を受賞。

11年 活躍が期待される芸術家に贈られる第10回「宇都宮エスペール賞」を宇都宮市より受賞。

16年 栃木県「とちぎ未来大使」に就任。 21年より、異なる分野のアーティストや専門家をつなぐコンサート・プロジェクト「NOBU-LAB.」(ノ ブラボ)をスタートさせ、日本遺産「大谷石文化」と邦楽、コンテンポラリーダンスを結びつけた『大 谷石蔵の響き 〜とちぎ未来大使を迎えて〜』公演が令和4年度「厚生労働省社会保障審議会推 薦児童福祉文化財」に決定。また、ハダスフィールド現代音楽祭「hcmf//shorts」(イギリス)など海 外でも積極的に公演を行っている。現在、東海大学教養学部芸術学科非常勤講師。東京文化会館ワークショップ・リーダー。滋賀県 立文化産業交流会館「邦楽専門実演家養成事業」講師。日本・フィンランド新音楽協会会員。